

スキャナ不具合時の確認項目

目次

- [1. ネットワークプロファイルの確認](#)
- [2. 共有の確認](#)
- [3. 保存フォルダの確認](#)
- [4. 改善されない場合](#)

以下の原因によってスキャナ（スキャン to フォルダー、SMB スキャン）が使用できなくなる場合があります。

- [・ 保存フォルダの場所を移動した場合](#)
- [・ 保存フォルダの名前を変更した場合](#)
- [・ PC のコンピュータ名を変更した場合](#)
- [・ ネットワーク環境を変更した場合（ルーターを変えた等）](#)
- [・ Windows のアップデートでネットワーク設定が変更された場合](#)
- [・ セキュリティソフトで通信をブロックされた場合](#)

上記以外の原因もありますが、使用できなくなった場合は下記の項目を確認しましょう。

1. ネットワークプロファイルの確認

ネットワークプロファイルがプライベートネットワークになっていることを確認

① Windows スタートボタンをクリック、設定を開く。



② ネットワークとインターネットを開く。プロパティがプライベートネットワークになっていることを確認。その他の場合は、プロパティをクリック



② ネットワークプロファイルの種類をプライベートに変更する

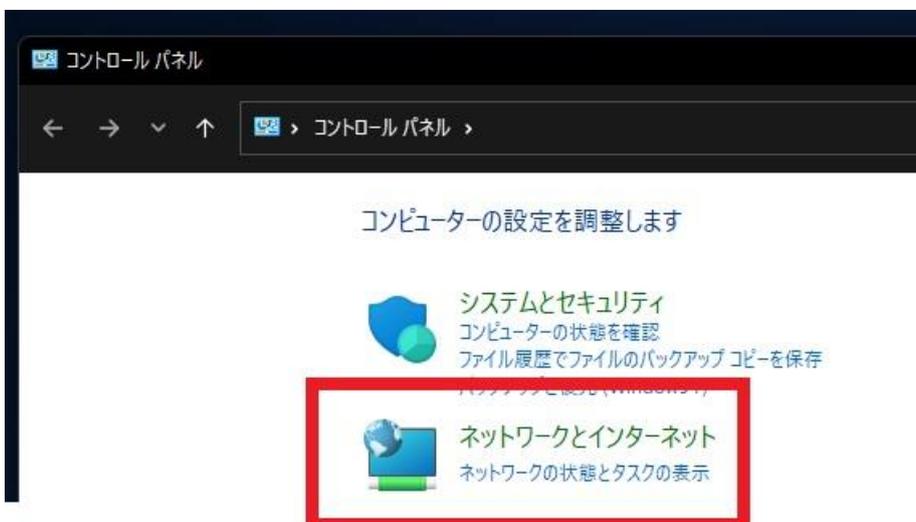


2.共有の確認

- ① 検索ボタンをクリックし、コントロールパネルと入力し検索。コントロールパネルを開く



- ② ネットワークとインターネットを開き、ネットワークと共有センターを開く





③共有の詳細設定の変更を開く。現在のプロファイルがプライベート、ネットワーク探索が有効、ファイルとプリンターの共有が有効、以上を確認。次に、すべてのネットワークの右側にある「V」をクリック



別のネットワーク プロファイル用に共有オプションを変更します

Windows では、使用するネットワークごとに別々のネットワーク プロファイルが作成されます。各プロファイルに対して、特定のオプションを選択できます。

プライベート (現在のプロファイル) _____

ネットワーク探索

ネットワーク探索を有効にすると、このコンピューターは他のネットワーク コンピューターやデバイスを参照できるようになり、また他のネットワーク コンピューターからもこのコンピューターを参照できます。

- ネットワーク探索を有効にする
 - ネットワークに接続されているデバイスの自動セットアップを有効にする。
- ネットワーク探索を無効にする

ファイルとプリンターの共有

ファイルとプリンターの共有が有効な場合、このコンピューターで共有しているファイルとプリンターは、ネットワーク上のユーザーからアクセス可能になります。

- ファイルとプリンターの共有を有効にする
- ファイルとプリンターの共有を無効にする

ゲストまたはパブリック _____

すべてのネットワーク _____



- ④ **パスワード保護共有が無効であることを確認。** 有効の場合、無効を選択して変更を保存する。

別のネットワーク プロファイル用に共有オプションを変更します

Windows では、使用するネットワークごとに別々のネットワーク プロファイルが作成されます。各プロファイルに対して、特定のオプションを選択できます。

プライベート (現在のプロファイル) _____ ▾

ゲストまたはパブリック _____ ▾

すべてのネットワーク _____ ▾

パブリック フォルダーの共有

パブリック フォルダーの共有が有効な場合、ネットワーク上のユーザー (ホームグループのメンバーなど) はパブリック フォルダー内のファイルにアクセスできます。

- 共有を有効にして、ネットワーク アクセスがある場合はパブリック フォルダー内のファイルを読み書きできるようにする
- パブリック フォルダーの共有を無効にする (このコンピューターにログオンしている場合はこれらのフォルダーにアクセスできます)

メディア ストリーミング

メディア ストリーミングが有効である場合、ネットワーク上のユーザーとデバイスは、このコンピューター上のピクチャ、ミュージック、ビデオにアクセスできます。また、このコンピューターでネットワーク上のメディアを検出できます。

[メディア ストリーミング オプションの選択...](#)

ファイル共有の接続

Windows では、128 ビット暗号化を使用してファイル共有の接続が保護されます。デバイスによっては 128 ビット暗号化をサポートしないため、40 ビット暗号化または 56 ビット暗号化を使用する必要があります。

- 128 ビット暗号化を使用してファイル共有の接続を保護する (推奨)
- 40 ビット暗号化または 56 ビット暗号化を使用するデバイスのためのファイル共有を有効にする

パスワード保護共有

パスワード保護共有が有効の場合、このコンピューターでユーザー アカウントとパスワードを持つ人だけが、共有ファイル、このコンピューターに接続しているプリンター、パブリック フォルダーにアクセスできます。他の人がアクセスできるようにするには、パスワード保護共有を無効にしてください。

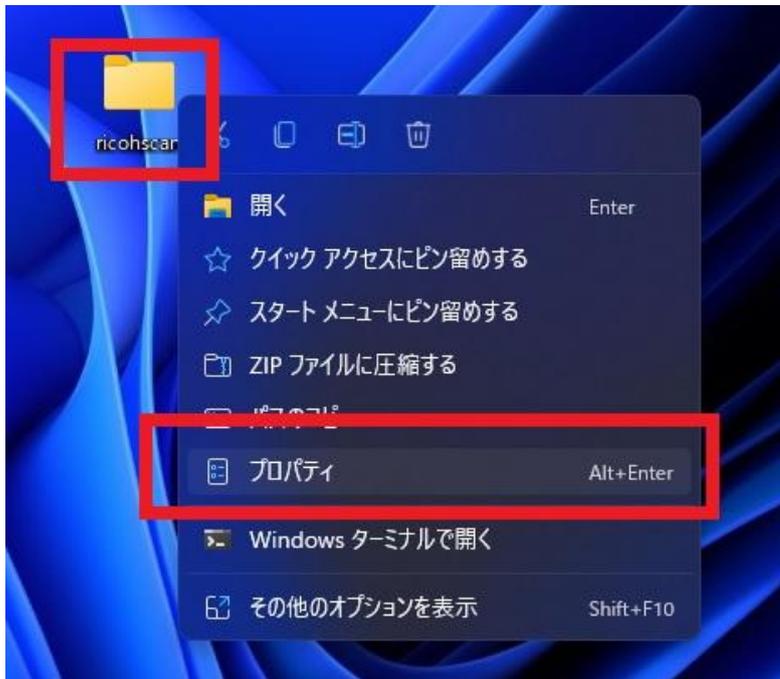
- パスワード保護共有を有効にする
- パスワード保護共有を無効にする**

 変更の保存

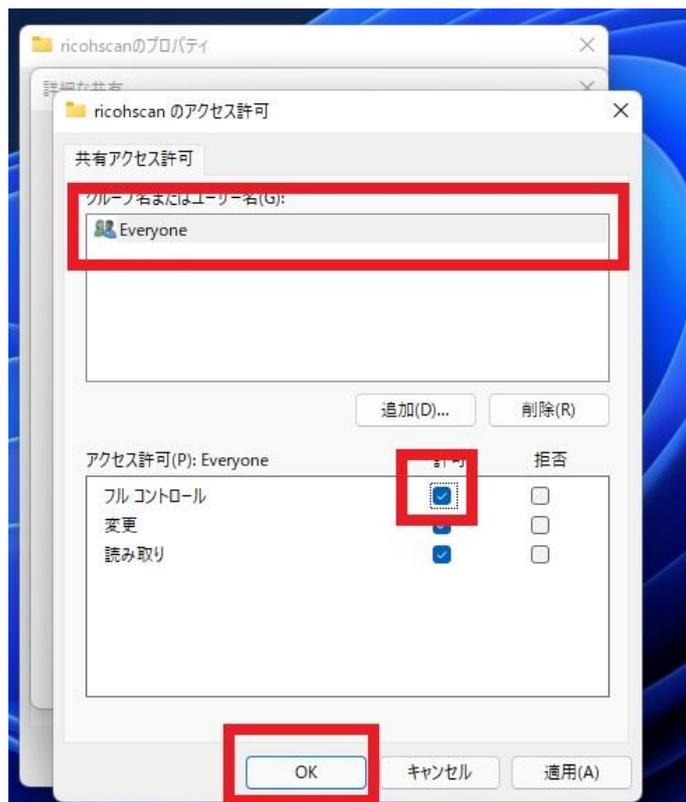
キャンセル

3.保存フォルダの確認

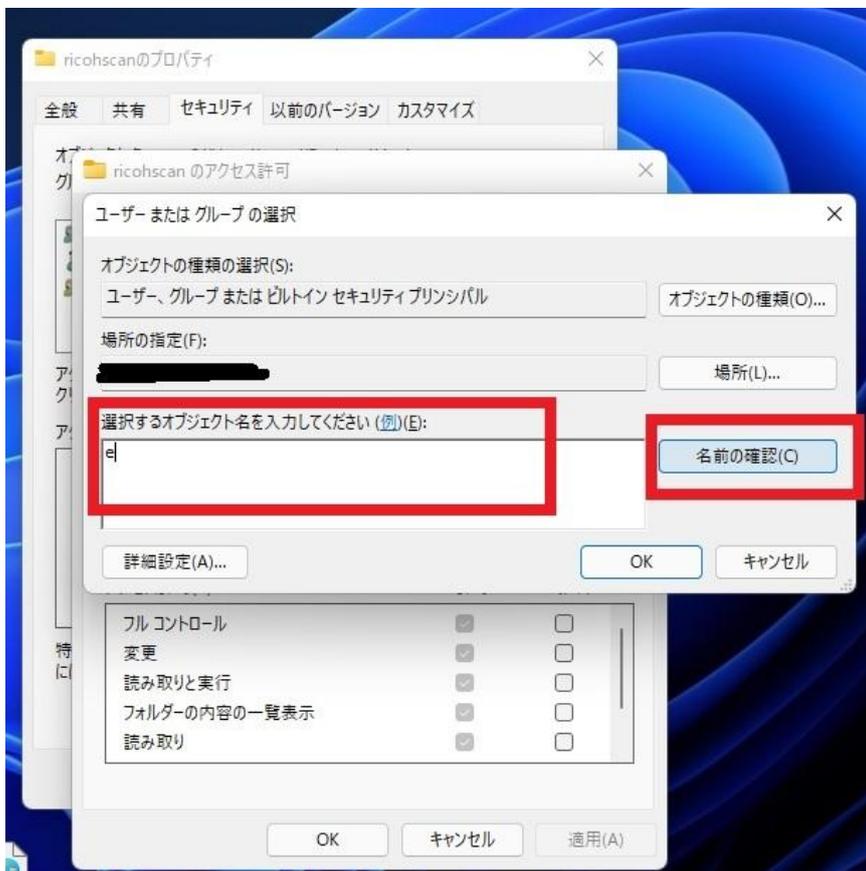
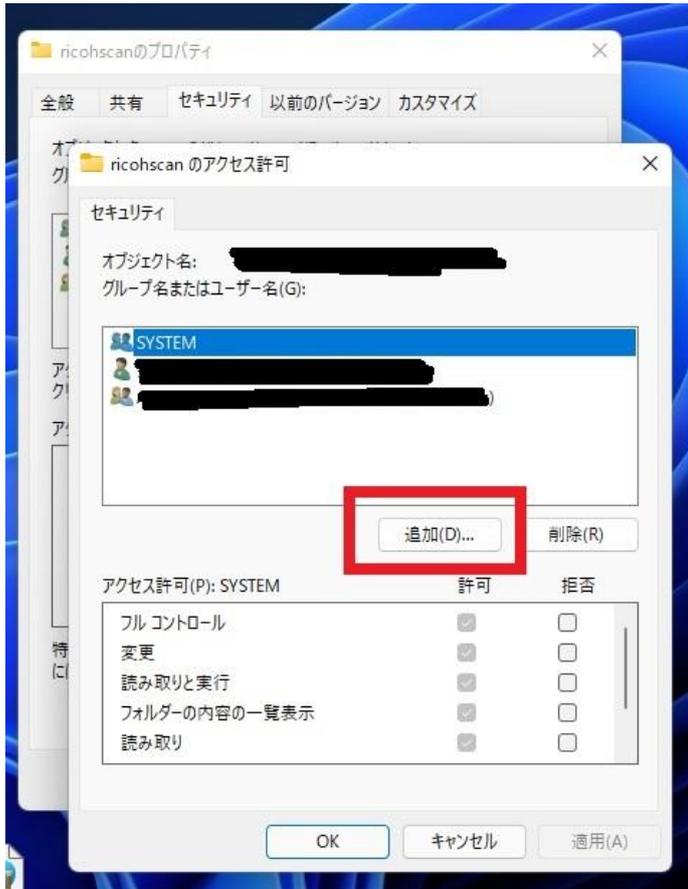
①保存フォルダを右クリック、共有⇒詳細な共有を開く



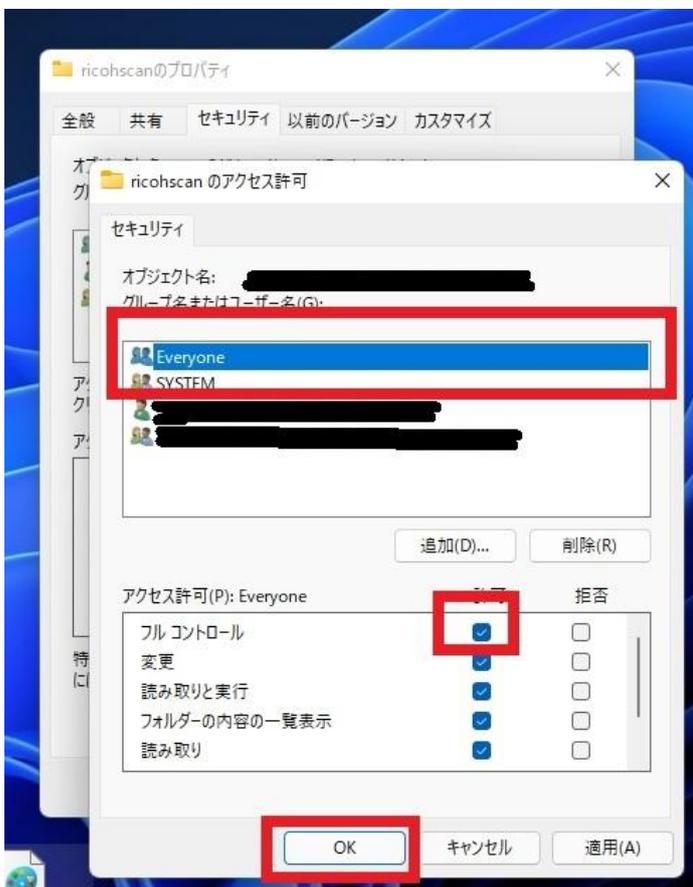
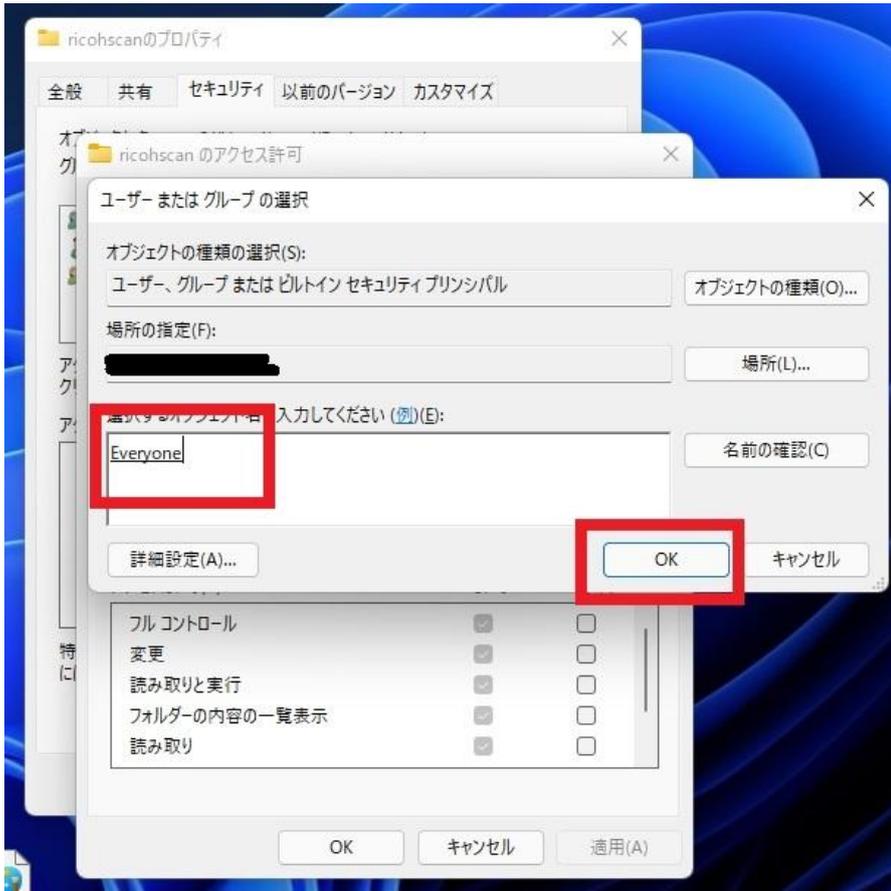
② 「このフォルダーを共有する」にチェックが付いていることを確認。次に「アクセス許可」を開き、ユーザー名に「Everyone」があることを確認。アクセス許可がフルコントロールであることを確認



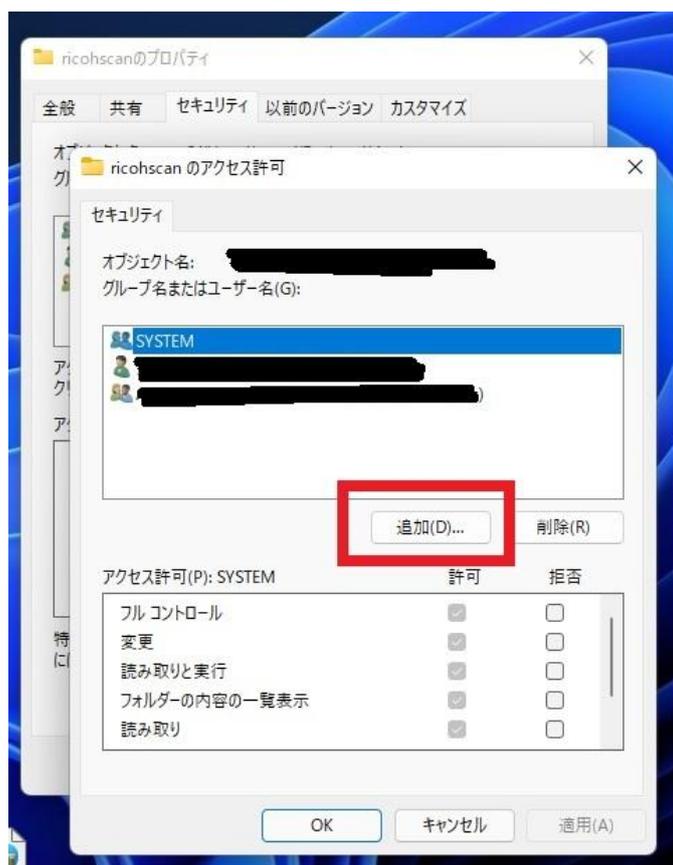
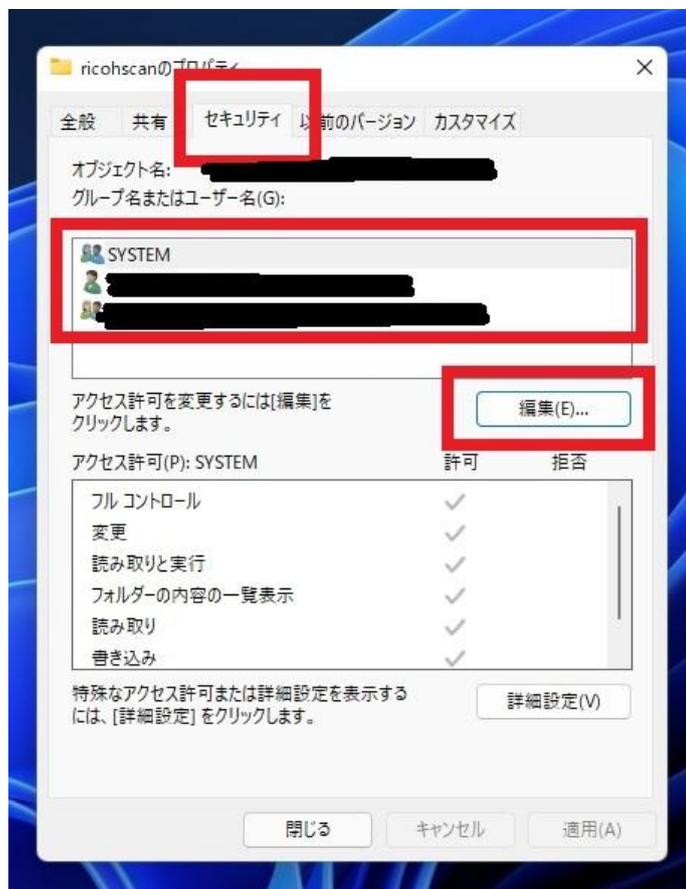
※ 「Everyone」が無い場合は、「追加」をクリック、選択するオブジェクト欄に「e」と入力し、名前の確認をクリック



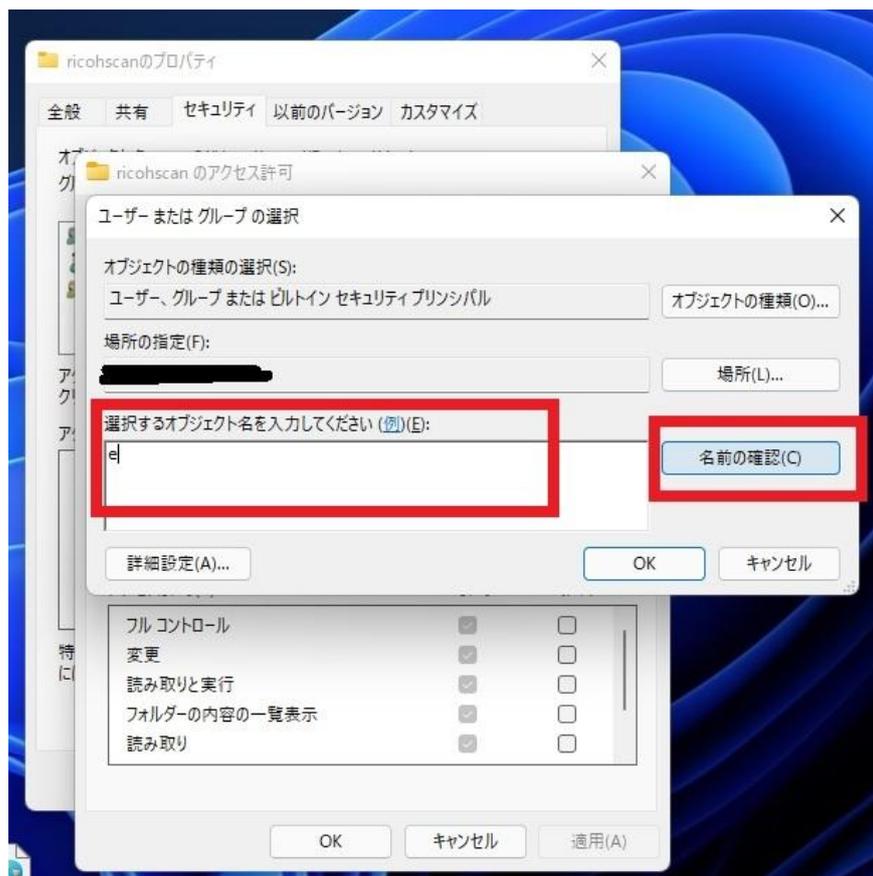
※Everyone が表示されたら OK をクリック、Everyone を選択しフルコントロールにチェックを入れる。



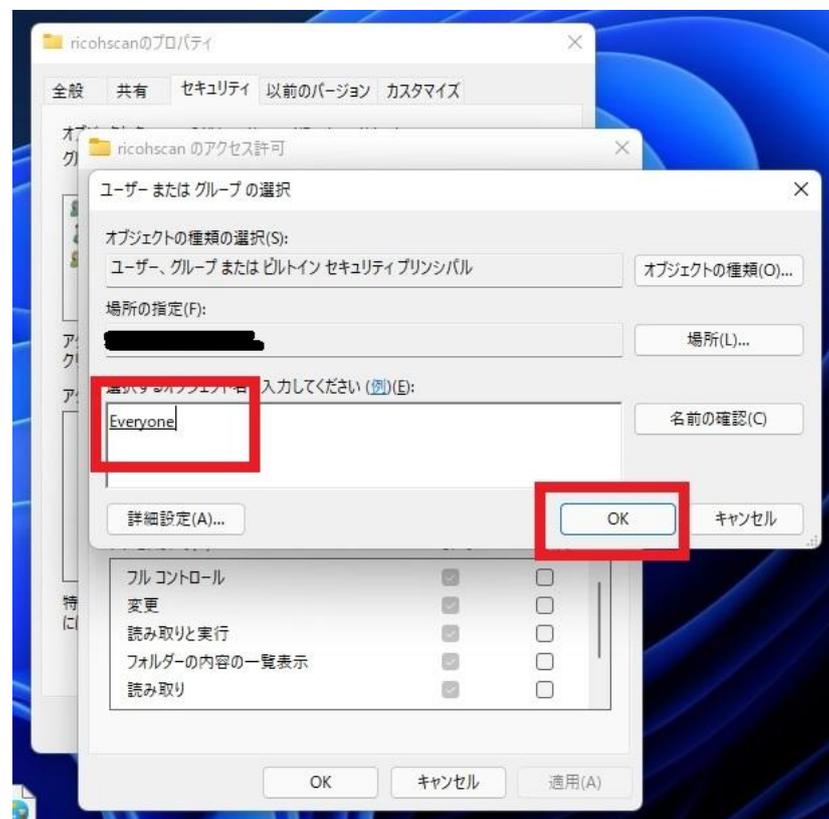
③次にセキュリティを開き、ユーザー名に「Everyone」があることを確認、「Everyone」のアクセス許可がフルコントロールであることを確認。Everyone が無い場合は編集をクリック⇒追加、



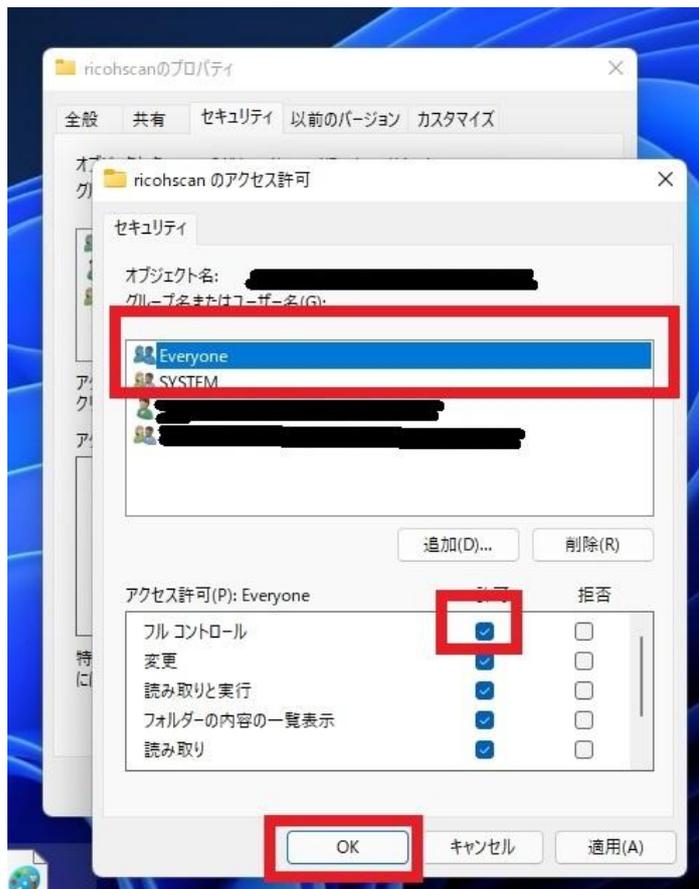
④ 選択するオブジェクト欄に「e」と入力し、名前の確認をクリック



⑤ Everyone が表示されたら OK をクリック、



⑥Everyone を選択しフルコントロールにチェックを入れる。



4.改善されない場合

上記の方法で改善されない場合は、再度新たにスキャナ設定をしてみましょう。

または、弊社アルボ札幌へお問合せください。



お電話でのお問合せは

011-886-9595

月曜日-金曜日 9:00~17:00